



画家プロフィール：高橋聖大（たかはし しょうた）1990.7.13 松戸市生まれ。

2014年多摩美術大学絵画学科日本画専攻を卒業。

命の現像をテーマに優しい詩を読むような作品の製作に取り組んでいる。

（木陰の涼しさが伝わる作品ですね。）

日暮7丁目夏祭り

【あんず訪問看護ステーション 村里恵】

7月25日～26日に開催されていた日暮7丁目町会夏祭りに参加させていただきました☆



私も、子供が小さいときは、子供会で近所のお祭りのお手伝いをしていたので、懐かしかったです。

小さいお子さんから、ご高齢の方まで、たくさんの方でにぎわっていました。お土産に、焼きそばと焼き鳥を買って帰りました。焼き鳥は、お肉がやわらかくて、おいしかったです(^-^)

ジェネリックってなあに？

【からたち薬局 事務 谷田優】

最近よくCMなどで耳にするジェネリック・・・からたち薬局でも、患者さんにジェネリック医薬品の希望の有無をお伺いしております。

しかし、ジェネリックって何だろう？と思いつつも言われるがままジェネリックにしている方、意味が分からないからジェネリックにはしない・・・と不安な気持ちをもっている方もいらっしゃると思います。

そこで今回はジェネリック医薬品について簡単にご説明させていただきたいと思います。

新薬は、沢山の研究と長い年月、そして沢山の費用がかかります。そのため、新薬を開発した製薬会社には一定期間その薬を独占的に製造・販売する特許権利

が与えられます。その期間が過ぎた後は、国民の共有財産となるため、他の製薬会社から同じ有効成分を使った薬が製造・販売できるようになります。それがジェネリック医薬品と言われるものです。

ジェネリック医薬品は新薬と同じ有効成分で作られ「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」にもとづくいろいろな厳しい基準や規制をクリアしたお薬です。効き目や安全性が新薬と同じだと認められてから発売されます。開発にかかる期間が新薬と比べて短い分費用が安くて済むため、価格を安くすることができます。

医療費は、患者さんが病院や薬局など医療機関の窓口で支払う負担額他に「税金」や「健康保険料」でまかなわれています。ジェネリック医薬品を使うと患者さんの窓口負担が減る他、国の医療費の節減にもつながります。

また、飲みやすいように、大きくて飲みづらい錠剤を小さくしたり、コーティングなどで苦みを少なくしたりと、沢山の工夫もされています。

ジェネリックにしてみたい！と思った方、処方箋を出す際に「ジェネリックで」と一言お気軽に声をおかけください(*^^*) また当薬局でもジェネリックについて分かりやすい記載がある冊子をご用意しておりますのでそちらも併せてご覧下さい。

何か分からないことがありましたら、お薬のスペシャリスト！！薬剤師までどうぞ☆



↑場所はこちらです↑

熱中症予防しましょう！

例年になく暑い日が続いていますが、皆さん熱中症は大丈夫ですか？ぜひ以下（厚生労働省ホームページ参照）のことをご参考にしていただき、この夏に負けないでください！

【熱中症の症状】

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う
- 重症になると、
- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い

【熱中症予防方法】

- 室内では・・・
 - ・扇風機やエアコンで温度を調節
 - ・遮光カーテン、すだれ、屋外への打ち水を利用
 - ・室温をこまめに確認
- 外出時には・・・
 - ・日傘や帽子的着用
 - ・日陰の利用、こまめな休憩
 - ・天気のよい日は、日中の外出をできるだけ控える
- からだの蓄熱を避けるために
 - ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
 - ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす
 - ・室内でも、外出時でも、のどの渴きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液（水にブドウ糖を溶かしたもの）などを補給する

【熱中症が疑われる人を見かけたら…】

- 涼しい場所へ
- からだを冷やす
- 水分補給
- 自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

在宅療養



小児看護

【あんず訪問看護ステーション 奥村万里子】

平成21年度の全国訪問看護事業協会の調査によると、乳幼児の訪問看護を実施しているステーションは全ステーションの2割程度です。それに対し、全国で在宅医療を必要としている小児患者の2/3が高度医療の継続が必要な子たち。重症心身障がい者（児）は4.3万人と推測されるそうです。在宅療養が安心してできる環境が整えば、もっと大好きな家族と一緒に生活しながら療養できる子が増えるのかもしれないですね。

私たちは開設後から障がいのあるお子さんのご紹介をいただき、訪問しております。しかし実は、開設前は「小児の訪問看護を受けられるだろうか？」「小児科の経験がない・子育ての経験がない看護師は、はたして役に立てるのだろうか？」「相談されても答えられない」など不安な声が上がっていました。それでも「地域で生活する以上、年齢・状況関係なく、必要としていただけのなら勉強して頑張ろう」と話し合いました。理事長の中野が保育士であり、松戸市の病後児保育の経験もあり、発達支援や対象の子の兄弟の精神的なフォローが得られるということも後押しし、挑戦しようということになりました。

現在は、中野と一緒に訪問し、対象の子だけでなく兄弟も含めて、今後の成長を想像しながら関わらせていただいております。幸いにも、松戸市ははるたか会あおぞら診療所やその他近隣の小児科の先生方も私たちの相談をこころよく聞いてくださり、確実に連携の輪を広げていただいています。

今後も積極的に学び、頼もしいなと思っていただけるように成長していければ…と職員一同奮起しています。

三和病院 全体学習会参加報告

三和病院 全体学習会（平成27年7月30日木曜 18時～19時）に参加させていただきました。

斉藤丈夫医師の外来診療の試みについて、わかりやすいプレゼンテーションで、ユーモアもあり、斉藤先生の人柄を感じながら、とても勉強になりました。

あんず畑の収穫！！

今年5月から吉岡さん（先月号に登場しています）の畑を借りて、農業を始めて2か月。トマトや枝豆、落花生、ナスなど、教えていただきながら、育った野菜が食べごろを迎えています☆



吉岡さんが時々電話をくれて「トウモロコシやレタスも出来たから、ついでにもっていくよ～」と届けてくださり、いろんなお話をして帰って行きます☆

中野食堂でも、夏野菜を使った料理を今後もお出しできると思うので、お時間のある時はぜひご連絡ください（^ー^）

あんず畑隊長、村里さんです♡♡♡♡



定期勉強会

●前回報告 7月17日（金）実施
テーマ「徳永進『こんなときどうする？キュアとケアの図』に対応する組織とは」 講師 武井幸穂氏

【参加者感想】

「医療・介護の連携ができる組織とはと考えてみると、在宅で行われる担当者会議や病院で行われる退院前カンファレンスも大事だが、他医療機関・他法人介護関係者と連携を強化するためには、とても大変な労力だが意識的に情報交換をする努力を惜しまないことが大切だと思う」

●次回学習会予定 テーマ「なぜ私が沖縄に行くのか」辺野古・高江を通して考える。中野三代子
日時：8月14日（金）、18：30～19：30
場所：ハーレ・ヨシ101号
*参加希望申し込みや内容については、本部までお問い合わせください。（連絡先は下記記載）

ブログもあります

- からたち薬局
<http://ameblo.jp/karatachi-p/>
*「からたち薬局 ブログ」で検索できます
- あんず訪問看護ステーション
<http://ameblo.jp/anzu-kouju-kai/>
*「あんず訪問看護ステーション ブログ」で検索できます

今後ホームページも作成中です。出来上がりましたら、また広報させていただきます！！

一緒にいたらませんか！？

看護師・薬剤師・ケアマネジャーの資格がある方お待ちしています☆

詳しくは、本部へお問い合わせ下さい。
連絡先 一般社団法人幸樹会本部 中野三代子
住所：千葉県松戸市河原塚 411-1-102
TEL：047-701-7550
E-mail：miyoko-nakano@kouju-kai.or.jp

編集後記

開設後から地域の方々と一緒に、住み慣れた地域で生活し続ける方法ってどんなものだろうか？と考える機会が増えました。そこで思うことは、一見、仕事として行うには「非効率的」「非生産的」と思われることにこそ、今必要とされているケアの発見・人との関係構築があるということです。今後こういうことを言葉で伝えることがとても大切だなあと考えています…職員の方々と一緒に頑張ります。最後までお読みいただきありがとうございます（奥村万里子）